

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

レビュー項目 (事業名)	27 地域防災力のレベルアップ (防災人材育成拠点を活用した防災研修事業)				部(局)	危機管理部
					所管課	消防保安課
					担当班	消防班
					連絡先	3432
開始年度	R4	終了年度	-	関連計画等	-	
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業					
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他()				実施主体等	県
事業目的	地域で実践的に活動する人材の育成を図るとともに、自治体の職員を対象とした基礎的な研修を実施して震災の経験と教訓の継承を図る。					
事業概要	①ひょうご防災リーダー講座(上級コース) 災害実務において、利害者間の意見調整や合意形成など、現場で問題解決ができるより高度なスキルを持った人材を育成 ②自治体職員等防災基礎研修 自治体の新規採用職員等を対象に、震災の経験と教訓の継承を図るとともに、危機管理の基礎を学習					
これまでの改善状況	-					
業務フロー	県直接実施					

区 分		2年度決算額	3年度決算額	4年度当初予算額	5年度当初予算額	
事業に要するコスト	事業費①	0千円	0千円	2,826千円	2,028千円	
	経費内訳	報酬・賃金				
		委託料				
		補助金・交付金				
		貸付金				
		その他			2,826千円	2,028千円
	(財源内訳)	(国庫)				
		(特定)				
		(起債)				
		(一般財源)			(2,826千円)	(2,028千円)
予算額② ※精算補正前の予算を記載				2,826千円	2,028千円	
執行率((①/②)×100)		--	--	100.0%	100.0%	
人件費③(a+b+c)		従事人員	従事人員	従事人員	従事人員	
				0.7人	0.7人	
				6,033千円	6,033千円	
職員給与費 a				5,257千円	5,247千円	
賞与引当金繰入額 b				406千円	400千円	
退職手当引当金繰入額 c				370千円	386千円	
総コスト(①+③)		0千円	0千円	8,859千円	8,061千円	

ひょうご事業改善レビューシート

様式 1

	指標名	区 分	2年度実績	3年度実績	4年度見込	5年度目標	最終目標【年度】		
評価	成果指標(アウトカム指標①) 統合後の事業にあわせて設定	目 標							
		実績(見込)							
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--			
	成果指標(アウトカム指標②)	目 標							
		実績(見込)							
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--			
	成果指標(アウトカム指標③)	目 標							
		実績(見込)							
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--			
	指標	活動指標(アウトプット指標①) 上級コース受講人数	目 標			50	50		
			実績(見込)			(26)	(50)		
			(単位当たりコスト)	--	--	(341千円)	(161千円)		
活動指標(アウトプット指標②) 自治体職員等防災基礎研修受講人数		目 標			50	50			
		実績(見込)			(25)	(50)			
		(単位当たりコスト)	--	--	(354千円)	(161千円)			
活動指標(アウトプット指標③)		目 標							
		実績(見込)							
		(単位当たりコスト)	--	--	--	--			
標		終期設定	有 ()					無	
		改善基準							
自己評価		評価の視点	評価		目標に対する達成状況(総合的評価)				
	<p>○有効性(評価指標に対する実績)</p> <ul style="list-style-type: none"> 県民ニーズを的確に踏まえた事業か 民間での事業実施は見込めない事業か 指標・目標設定は適切か 活動実績は十分か 想定された成果を達成しているか など <p>○効率性(最小のコストで最大の効果)</p> <ul style="list-style-type: none"> 業務改革に取り組んでいるか コスト削減の工夫を行っているか ICTや民間活力は活用しているか 受益者負担は適正か 財源確保の工夫は行っているか など 	<p>基礎コース修了者を対象に地域防災力向上のため、現場で問題解決ができる人材の育成等を行うことは意義がある。上級コース修了者を対象にしたアンケートで8割以上がとても満足、満足と回答。</p> <p>自治体職員等防災基礎研修とひょうご防災リーダー講座・基礎コースは内容が近いことから、実施方法を検討する必要がある。</p>		<p>ひょうご防災リーダー講座・上級コースと自治体職員等防災基礎研修は初年度であり、目標達成はできなかったものの、ひょうご防災リーダー講座・基礎コースの受講希望者が増加しており、今後は目標の達成は可能と見込む。</p>					
評価	課題・今後の方向性								
	<input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input checked="" type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> その他 【課題】 ①事業間で研修内容が重複する等研修体系の見直しが必要 ②基礎研修終了後(防災士取得後)の動機付けが弱い ③自主防災組織等が必要なスキルを有する防災リーダーを把握する術がない ④育成した人材の活躍の場が少なく、有効活用できていない 【方向性】 ①研修の統合と時代に即した再編 ②基礎研修後(防災リーダーが防災士を取得した後)の研修等メニューを検討 ③防災リーダーと派遣要望がある地域を結びつける環境整備(データベース化の検討など) ④防災リーダーの活用方法、活動フィールドの拡大を検討(防災ツーリズムでの活用など)								
外部委員会意見	・防災リーダー育成の講座について、ターゲット層や何を教えるのかを再整理した上で、統合すべき。 ・地域防災力を高めるための事業は、裾野を広げる取組と防災リーダー育成事業の2層がある。 事業の再構築にあたっては、これらの棲み分けは適切に行われない。 ・各地域で活躍している人材の事例を分析し、できてない事例では何がボトルネックとなっているのか把握すべき。								
改善結果									
【事業番号26 ひょうご防災リーダー活動推進事業と同内容】 ①ひょうご防災リーダー活動推進事業と②防災人材育成拠点を活用した防災研修事業について、修了後の役割を明確化した上で、以下のとおり再編統合 ・①事業におけるひょうご防災リーダー講座(基礎コース)は内容の近い②事業の自治体職員等防災基礎研修を統合する。 ・①事業における防災士スキルアップ研修は、②事業におけるひょうご防災リーダー講座(上級コース)と対象者及び内容を整理した上で、ステップアップコースとして改編する(※知識の習得に加え、アウトプットスキル向上の視点を追加)。									